

「なるほどせつめいカード」を書いてせつめいしよう。

めあて

「なるほどせつめいカード」を読み合い、せつめいのくふうが書かれているか たしかめよう。

【読み合うときのポイント】

- ・ じゅんじよをあらわすことばをつかって 書いてあるかな。
- ・ 数字や絵をつかって 書いてあるかな。
- ・ 作るときに気をつけることやあそび方は、わかりやすく 書いてあるかな。

今日の学しゅうのすすめ方

- ① グループをつくる。
- ② 友だちが書いた「なるほどせつめいカード」を読む。
- ③ 「いいねメモ」をかいて、友だちにわたす。
- ④ 友だちからもらった「いいねメモ」を読んで、ワークシートにはる。
- ⑤ 自分が書いた「なるほどせつめいカード」を読み返す。

【8 / 9 時間目 指導路案】 使用するワークシート（「なるほどせつめいカード」書いてせつめいしよう）

本時のねらい

「なるほどせつめいカード」を読み合い、説明の工夫を使って書いているか確かめさせる。

1 本時のめあてを確認する。

- 友達と「なるほどせつめいカード」を読み合い、分かりやすく書いているか確かめさせることを伝える。

2 「なるほどせつめいカード」を交流させる。

- 友達の「なるほどせつめいカード」を読む。
- 「しかけカードの作り方」で学んだ三つの説明の工夫を視点として見付けさせ、付箋に「いいねメモ」として書かせる。
- ※ 「いいねメモ」には、よいところをほめたり、気づきを伝えたりするように書くことを伝えます。

- ※ 一枚の「なるほどせつめいカード」を読んで「いいねメモ」を書くのに、八〜十分程度時間を取ります。慣れてきたら児童の様子を見て、時間を区切りましょう。

- ※ 付箋の大きさや、「いいねメモ」に書く分量は、児童の実態に合わせて考慮しましょう。ワークシートの大きさに合わせて付箋を準備しましょう。

- ※ 「いいねメモ」は、ワークシートの表の項目に添って整理して貼らせます。また、グループ内で読み合わせをさせましょう。

- 友達からの「いいねメモ」を参考にし、自分の作品を再度読み返させる。

評価 「なるほどせつめいカード」を読み合い、説明の工夫を使って書いているか、
確かめている。 (書ウ)

3 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

- 次時は、説明をしている他の本を読んで説明の工夫を見付けたり、単元全体のまとめをすることを伝える。